



1. 講師のご紹介

大胡田 誠(おおごだ まこと)氏

1977年静岡県伊豆市生まれ。先天性緑内障により12歳で失明。

筑波大学附属盲学校中学部・高等部、慶應義塾大学法学部、慶應義塾大学大学院法務研究科(法科大学院)卒業。2006年5回目のチャレンジ、全盲で3人目の司法試験合格。弁護士として活躍中。

渋谷シビック法律事務所、つくし総合法律事務所を経て2019年独立開業。キャリアコンサルタントの資格も取得。一般民事事件や企業法務、家事事件(相続、離婚など)や刑事事件などに従事するほか、障害者の人権問題についても精力的に活動している。

著書は、「全盲の僕が弁護士になった理由～あきらめない心の鍛え方～」(日経BP社) ※2014年、松坂桃李主演でドラマ化。「今日からできる障害者雇用」(弘文堂)。「決断。全盲のふたりが、家族をつくるとき」(中央公論新社) ※妻、大石亜矢子との共著。その他、雑誌や新聞での記事掲載・寄稿多数。

私生活は、全盲でシンガー・ソングライターの妻、一女一男、盲導犬と暮らす。趣味はマラソン。

2. ご講演内容

視覚障害者の事故に関する裁判事例を元に、事故の背景や裁判の観点、視覚障害者の過失割合についてご講演をいただきます。歩行訓練士として留意するべき点についてもご助言いただく予定です。

また、障害者差別解消法の改定内容や合理的配慮についても解説いただき、今後の視覚障害者支援の在り方についてもお話しいただく予定です。